

農業委員会だより



2021.12 No.34



高校生、「現場」で大いに学ぶ

先般、私の牛舎へやってきた増田高校の先生から「10月に高校生による牛の体型審査大会があるので協力してほしい」とお願いされました。久しぶりのことではありましたが、この熱血先生の依頼に「ぜひ協力したい」と応じ、生徒の皆さんには、畜産の大切さや牛の基礎的な話を伝えながら実際に牛の体に触ってもらい、バーチャルではない現場での体験を牛の体温や肉付き具合から感じてもらいました。実際に牛を見るのも触るのも初めての生徒もいたようですが、次第に慣れてくると自由に牛の体を触るようになってくれました。さらに後日、今度は審査大会に向けた練習ということで、四頭の乳牛を比較して、乳房や肢蹄、品位といった項目から順位付けを行いました。この日は審査に精通した私の知人に講師を頼み、生徒からの様々な質問に答えてもらうなど、大変有意義な勉強会となりました。

大会の結果については惜しくも優勝は逃してしまったものの、僅差で堂々の三位入賞ということで、来年度も是非協力してほしいとのお話を先生からいただきました。この嬉しい依頼には今年以上の勉強会で応えることを約束し、生徒の皆さんがこの経験から畜産や農業にさらなる興味を抱いてくれることを期待して、ペンを置くこととします。

広報・食農推進委員 千葉 肇

目次

- 農業委員会は
どんな仕事をしている? 2
- 新任農業委員・
農地利用最適化推進委員の紹介 3
- 農業委員会活動情報 4
- 農地改良・農地転用はご相談を 5
- 農業者年金 6
- 編集後記 6

農業委員会・農業委員・農地利用最適化推進委員って 一体どんな仕事をしているのでしょうか？

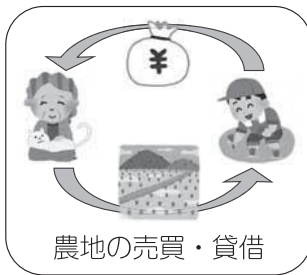
令和3年4月から、横手市農業委員会の農業委員と農地利用最適化推進委員が新たな顔ぶれでスタートし、6月の農業委員会だよりでご紹介させていただきました。

ところでこの農業委員会・農業委員・農地利用最適化推進委員は、それぞれどのような役割を担っているのでしょうか？

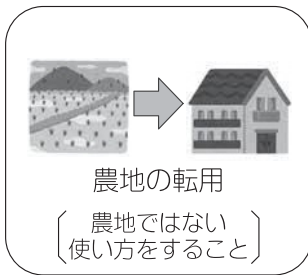
~~~~~農業委員会の主な役割~~~~~

○許可が必要な農地の動きについて審議して、許可・不許可について決定します。

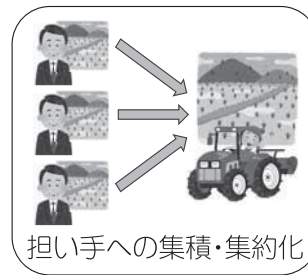
例えば・・・



農地の売買・貸借



農地の転用
(農地ではない
使い方をする事)



担い手への集積・集約化



遊休農地の発生防止

所属

~~~~~農業委員の主な役割~~~~~

○総会に出席して、農地の売買や貸借、転用等の許可・不許可について話し合い、決定します。

○農地についての現場活動を行います。



総会への出席



許可申請に関する
農地の現地確認



各地域での
事務調整会議



~~~~~農地利用最適化推進委員の主な役割~~~~~

○担当区域の農地について、農地集積や遊休農地発生防止等の現場活動を行います。

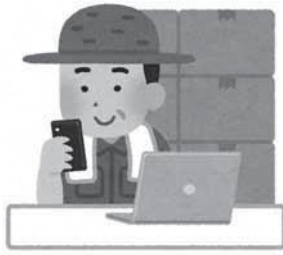


農家の方からの
相談



農地パトロール

農地についてお困りのことがありましたら、地域の委員へお気軽にお声がけください!



山内地区の最も山際の集落で農業を営んでおります。縁辺地域の声を届けつつ横手市の農業に貢献したいと思っています。



たかはし まさや
高橋 正也

山内

◆農業委員

新規就任委員紹介

◆農地利用最適化推進委員

令和3年4月から、新たに農業委員・農地利用最適化推進委員となった11名を紹介いたします。



むとう よしき
武藤 吉喜

平鹿



たか ぼし かおる
高橋 馨

横手



ひ の きよかず
日野 清和

春から農地利用最適化推進委員を務めさせていただき、他地域の農業への取り組み、先輩方の工夫などいろいろ勉強させていただきました。これからも努力・工夫して、地域の為になるよう頑張っていきたいです。

新しく農地利用最適化推進委員となり初めはどんな仕事かわかりませんでした。活動を通して少しずつ分かってきました。これから委員として適正な農地利用を進めていきたいと思っています。

農地利用最適化推進委員委嘱から8か月経ちましたが、山積する農業の諸課題の内容理解に、未だ悪戦苦闘する有様です。



ひらもと さえこ
平元 沙恵子



さ さ き たけあき
佐々木 健明

大森



いとう ひでゆき
伊藤 英幸

地域の農地に関する問題等を、自分事のように考えていきたいと思えます。先輩方から教わりながら、頑張ります。

今年度から農地利用最適化推進委員となりました。農地パトロール等で耕作放棄地の問題解決など今後の農業について様々な事を考えさせられます。農業が今後より良い職業となるよう精一杯努めますのでよろしく願います。

作付けされていない農地を見るたび寂しさを感じます。新規委員としてこれら解消のため、微力ながら頑張ります。



さ さ き いっせい
佐々木 一誠

十文字



にい やま たけし
新山 武



たかはし こうた
高橋 孝太

雄物川



いとう みお
伊藤 美緒

地域の農家の皆様のために、微力ながら精一杯頑張りたいと思いますので、よろしく願い申し上げます。

横手市の基幹産業である農業の維持・発展と共に、人と農地の架け橋となる様、自ら実践し邁進していきたいと思えます。

今年は色々勉強をさせていただきました。農地の担い手の相談を受けたりもしたので、今後も農地を上手く活用して頂けるよう頑張っ参ります。

横手市農地利用最適化推進委員の職を拝命致しました。皆さまと地域の農地を守ることに尽力し、また女性農家としての視点を活かして頑張っていきたいと思えます。

農業委員会活動情報

農業委員会委員研修会

7月21日、市役所条里南庁舎を会場に、農業委員会委員研修会が開催されました。

この研修会は、今年度から新たに任命・委嘱となった農業委員や農地利用最適化推進委員が現場に近い実践的な業務感覚を養うことに加え、以前より長期にわたり農地制度に関する業務に携わっている委員が、時代によって変化する農地関連制度に関する新たな知識を集中的に学ぶことを目的として実施されました。

研修では、農業委員会事務局職員による制度の説明をひと通り聞いた後、数人程度のグループに分かれてのグループディスカッションを行いました。テーマは「遊休農地判断」。実在する土地の写真を見て、この場所がどの遊休農地区分になるのか、またその根拠は

どう考えるべきか、など実際の現場活動に近い感覚で議論を行い、その後、グループごとに発表を行いました。

討議の時間は委員の新人・ベテラン関係なく、「もし自分がこの農地を見に行ったらどう考えるか」という気持ちのこもった意見が交わされていました。



農業者年金加入推進 特別研修会

8月27日、農業者年金の加入推

進部長や女性農業委員などを対象に、農業者年金加入推進特別研修会が開催されました。

今回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため主会場の秋田市へは赴かず、ウェブ会議システムを使用して条里南庁舎からのオンライン参加となりました。

研修では農業者年金制度の成り立ちや説明から始まり、制度そのものの話のみならず、これから加入してもらいたい人に対してどのような点を説明すれば農業者年金のメリットを感じてもらえるのか、また農業者が加入できるほかの年金制度と比較してどのような点が違うのか、という部分を具体的に学びました。

研修終了後には研修受講者がその場で情報交換を行い、国庫補助が受けられる制度や保険料控除により節税となるしくみなど今日学んだことを振り返りながら、老後だけでなく今まさに農業者が実感できるメリットをどのように説明すれば効果が高いか、など活発に意見を交わしました。

横手市長への意見書提出

11月5日、飯野正和会長ほか3名の農業委員が市役所本庁舎を訪問し、高橋大市長へ横手市農業委員会として初めての取組となる、当市の農業等に関する諸問題についてまとめた意見書を手交しました。

出席委員と意見を交わした高橋市長からは「今後の農業施策の参考としたい。事務方である我々と農業の現場を知る皆様情報が共有しながら、力を合わせ諸問題の解決に取り組んでいきましょう」との力強いお言葉をいただきました。



自分や家族が所有する

田んぼや畑などの農地に
自宅を建てたい

息子世帯の家を
新築・増築したい…

コンビニを建てるため
売却したい…

資材や残土を
一時的に置きたい…

そんな時は 農業委員会の許可が 必要です

加えて…

○転用する場所や面積によっては、転用許可を申請する前に「農業振興区域の除外手続き」や「開発行為に関する手続き」など、ほかの手続きが必要になる場合があります。



←横手市HPでも
お知らせしています。

農地改良を行う場合は 事前に届け出が必要です

農地は残土捨て場ではありません!!!

- 農地改良とは、農業経営の改善を目的に農業者自らが農地に盛土や切土、掘削等をして利用価値を高めることを言います。そのため、完了後も引き続き農地として有効利用する必要があります。
- 業者が建設工事残土を捨てることを目的に農地を利用する場合は、農地改良ではなく農地の一時転用となるため、許可が必要になります。

農地改良は事前にご相談ください

農地改良を行う場合は着手の1か月前までに届出の手続きが必要です。

届出の様式や添付書類について説明いたしますので、お早めにご相談ください。



←横手市HPでも
お知らせしています。

まずは

お気軽に ・ お早めに

農業委員会へご相談ください

相談したい農地のある地域の農業委員会担当へご相談ください

農業委員会事務局(横手地域) ☎0182-35-2172

増田地域課(増田地域) ☎0182-45-5515

平鹿地域課(平鹿地域) ☎0182-24-1118

雄物川地域課(雄物川地域) ☎0182-22-2187

大森地域課(大森地域) ☎0182-26-2116

十文字地域課(十文字地域) ☎0182-42-5119

山内地域課(山内地域) ☎0182-53-2934

大雄地域課(大雄地域) ☎0182-52-2111

しっかり積み立てがっちりサポート！

農業者年金

ラジオCM
絶賛放送中！

で老後に備えませんか？

ご存知ですか？ ●● 老後は意外とお金がかかる…



だから！ ●● 農業者年金で豊かな老後に備えましょう

農業者年金の加入資格

年間60日以上
農業に従事

国民年金1号
被保険者

20歳以上
60歳未満

※国民年金被保険者納付免除者を除く

～ 3つを満たす方はどなたでも加入できます ～

年金の詳しいご説明、加入のご相談は農業委員会までご連絡ください。

農業委員表彰のご報告



右から木村委員、伊藤委員、佐々木委員

10月1日、横手市中央町のまぐら館にて令和3年度横手市市政施行記念表彰式が開催され、自治功労表彰において横手市農業委員会の木村由美子農業委員、佐々木秀一農業委員、伊藤亨農業委員の3名に市長から表彰状が授与されました。3名の委員は、平成21年から現在に至るまで横手市農業委員会の委員として活動しており、その活動が「長年にわたり地域農業の振興に尽力し、市政発展に大きく貢献した」とされ、表彰されました。

編集後記

2020年農林業センサスによれば、農業を主な仕事としている人の平均年齢は67・8歳とのこと。また、ある県で農業からの引退年齢を調査した結果、その平均引退年齢は76歳となったそうです。全て平均年齢のお話ではあります。2020年から約8年で「平均的」には皆、引退の年齢になってしまふということです。このように農業の一面をチラリとみただけでも、現状を推し量ることができます。皆様の「食」を根本で支えているのは「農」に従事する人々です。農業に携わっていない方々にも、こうした農業を取り巻く環境に今一度、目を向けて欲しいと思っています。

広報・食農推進委員
高橋 正也

広報・食農推進委員会

委員長
副委員長

- | | | | | | | | | | |
|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 木村 由美子 | 佐藤 一太郎 | 菅原 俊彦 | 高橋 正也 | 高田 真志子 | 高橋 正也 | 高橋 正也 | 高橋 正也 | 高橋 正也 | 高橋 正也 |
|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|

